

4月の休館日：5日(月)、12日(月)、19日(月)、22日(木)、26日(月)
 開館時間(全館) 午前10時～午後6時

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。 ～いっしょによもう、いっぱいよもう～

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。図書館でワクワクする本とたくさん出会ってみませんか？



瀬高館カフェスペース一時封鎖のお知らせ

4月11日(日)に行われる福岡県知事選挙のため、瀬高館館内のカフェスペースは、4月9日(金)の午後5時から4月11日(日)まで使用できません。

※図書館は通常通り開館します。

4月の催し・特設コーナー

場所	もよおし	日時	特設コーナー
みやま市立図書館 (瀬高館)	おはなし会	3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土) 午後2時～2時20分	一般 読む!お仕事 児童 ともだちってすてきだね
	赤ちゃんおはなし会	3日(土) 午前11時～11時15分 ※先着6組限定	
	日曜コンサート	11日(日)、25日(日) 午前11時30分～11時50分	
	市民ギャラリーKusu-Kusu (カフェスペース内)	14日(水)～25日(日) 兄妹二人展	
山川市民センター図書館 (山川館)	おはなし会	17日(土) 午後2時～2時30分	一般 SDGs～できることから始めてみよう～ 児童 おはなしだ～いすき
まいピア高田図書館 (高田館)	おはなし会	3日(土) 午前11時～11時40分	一般 備えて安心! 児童 がっこうたのしいね!

新着図書紹介

※所蔵していない本は、リクエストのできるだけお応えしていきます。お気軽にお尋ねください。

<p>児童(み) 響け、希望の音 ～東北ユースオーケストラからつながる未来～ 田中 宏和 / 著 (フレーベル館) 東日本大震災で被災した子どもたちの「音楽」を救うため、音楽家・坂本龍一が立ち上げた「東北ユースオーケストラ」。ときに迷い、悩みながらも、未来に希望をもって歩んできた団員たちの姿と活動をつづったノンフィクション。</p>	<p>児童(み) マークで学ぶSDGs ～家でみつかるマーク～ かにえのりか 監修 (ほるぷ出版) SDGsと関係しているモノは身近にたくさんある。チョコレートの包装紙についている国際フェアトレード認証ラベルなど、家で見つけられる、さまざまなモノについているマークの意味とSDGsとのつながりを解説する。</p>
<p>絵本(山) こけもむらのゆうびん屋さん よこた あきこ / ぶん、みなみ あきこ / え (岩崎書店) れたーくんは、なりたてほやほやの、ゆうびん屋さん。こけもむらにきて、はじめての配達にはりきってでかけます! はじめに来たのは、こけもむらレストラン。次に行ったのは、あおばとさんの家で…。</p>	<p>絵本(山) どろぼうねこのおやぶんさん 小松 申尚 / ぶん、かのうかりん / え (文芸社) 町の商店街を縄張りにしている猫は、魚屋さんとは顔なじみ。あるとき電気屋さんのテレビから「今日の天気は、あなたの町だけ晴れのちさんま…」という天気予報が! 商売ができなくなると困った魚屋さんは、猫に助けを求め…。</p>
<p>一般(高) 足利の血脈 秋山 香乃、荒山 徹、川越 宗一、木下 昌輝、鈴木 英治、早見 俊、谷津 矢車 / 著 (PHP研究所) 堀越公方滅亡、河越夜合戦、織田信長謀殺…。戦国を語るうえで欠かせない「足利氏」をテーマに、戦国の裏側に斬り込んだ連作短篇集。早見俊「嘉吉の狐」、荒山徹「宿縁」、谷津矢車「風世」など全7話を収録する。</p>	<p>一般(高) 自衛隊感染予防BOOK ～自衛隊に学ぶ! プロの感染予防策～ JWings別冊編集部 / 編集 (イカロス出版) 日常に潜む感染症に立ち向かう! 危機管理のスペシャリスト・自衛隊が実践する感染症対策を徹底取材。手洗いなどの基本から、現場の最前線で使われるプロの技まで、72のトピックに分けて紹介する。</p>

※TRC週刊新刊全点案内より (み)みやま市立図書館 (山)山川市民センター図書館 (高)まいピア高田図書館



人は人として皆同じ

高田中学校 三年 中村 那緒

皆さんは「人権」について考えたことがありますか。これまでの私はあまり意識したことがありませんでした。それが変わったのが、八月に行われた人権学習でした。これまで当たり前と思っていたことが覆されたのです。この授業では「識字学級」について学びました。識字学級とは、満足に学校教育を受けられなかった方たちのための、読み書きの力を取り戻すための学習会のことです。私は今まで、世の中に文字が読めない人がいるとは考えたこともなかったし、識字学級があることも知りませんでした。文字の読み書きができないことがどんなに不便なことなのか、時には命に関わることさえあるということもこの学習で知りました。この方たちは、差別により経済的にも精神的にも余裕のない生活を送らざるを得ませんでした。また、子どもも重要な働き手として仕事の手伝いをし、学校に行きたくても行けなかったのです。だから、読み

書きができなくなりました。そして、そのことが原因でまた差別される…。これは、放っておけないことだと思えます。他にも様々な差別が今なお続いています。ニューズで黒人差別について報道されているのを見ました。他の人たちの偏見で人が命を落としてしまうことはおかしなことだと思います。差別は絶対にしてはいけないことだと思えます。差別をなくすためには、一人一人がみんな平等で同じ人間だという考えを持つておかなくてはいけないと思います。もし身の回りに差別があったらと考えてみて下さい。もちろん皆さんは自分が差別されることは絶対に嫌です。自分がされて嫌なことは相手にしないことは当然です。みんなに世の中は進化しているのに、差別がなくならない現実には変わらないのかと思えました。世の中が変わっていくのなら、私たちの考えも変えていかなければなりません。

私は今回の授業で、人権について深く考えるようになりました。差別で悲しむ人がいる世の中を何とか変えていきたいと思えます。「人は人として皆同じ人間」この言葉をしっかりと頭の中に入れておきたいです。

【先生のコメント】
 「人は人として皆同じ人間」こんな当たり前のことがまだ当たり前ではない世の中に対して、何とかしなければ…という那緒さんの強い思いが感じられました。ただ、世の中の不条理に一人で立ち向かっていくのは難しいことです。同じように矛盾を感じ、何とかそれを正そうと共に行動してくれる「仲間」が必要になってきます。その仲間づくりと、正しい知識や判断力、行動力を培うために、今後も学び続けてほしいと願っています。

人権相談(無料)

ひとりでも悩んでいませんか?

【人権何でも相談所】

- 日時 4月21日(水)午後1時～4時
- 場所 みやま市立図書館
- 相談内容 いじめ、体罰、部落差別、男女差別・外国人差別などの差別問題、家庭内(夫婦、親子、結婚、離婚、扶養、相続など)・借地借家・相隣間のもめごと、悩みごとなど

【女性相談所】

- 日時 4月8日(木)午前10時～午後3時
- 場所 福岡法務局柳川支局
- 相談内容 原則として女性からの相談 ※女性の権利擁護委員が相談に応じます

【常設相談】

- 時間 午前8時30分～午後5時15分 (土、日、祝日を除く)
- 場所 福岡法務局柳川支局
- 相談担当者 法務局職員または人権擁護委員
- 相談電話番号 (TEL) 0570-003-110
- 福岡法務局柳川支局 (TEL) 72-2640

